

◆令和6年度 学童クラブ アンケート結果

番号	設問	
1	あなたは、じどうかんには「たのしくいけている」とおもいますか？	
2	じどうかんのなかで、ゆっくりするばしょは、ありますか？	
3	じどうかんにいるときに、ねつをだしたりけがをしてしまったとき、先生がいえにれんらくをとってくれるとおもいますか？	
4	たいふう・じしん・かさいがおきたとき、どのようにひなんするか、先生からきいていますか？どちらかに○をしてください。	きいている 131人 きいていない 6人
5	あなたは、先生に「きがるにはなしたり、そうだんしたりできている」とおもいますか？	
6	先生は、ほかの人にしられたくないことや、ないしょのはなしなどのひみつをまもってくれますか？	
7	あまりげんきがないときや、気分がすぐれないとき、先生がこえをかけてくれるとおもいますか？	
8	ねがいごとや、やりたいことにたいして、できないときは、どうしてできないか先生は、せつめいしてくれるとおもいますか？	
9	じどうかんで、「あぶない」とかんじるばしょがありますか？どちらかに○をしてください。 あるとこたえた人にききます。それはどこですか？	ある 22人 ない 115人 本館：□マット・机がおいである場所 □廊下 □道路 □おもちゃを置くキャリーカート □トイレ □ロッカー □机の角、机の下 □ドアのガラス（われたとき） 分室：□キッチン・コンロ □ロッカー・本棚の角 □宿題をする場所（せまさ？） □桂川
10	いちばんすきなあそびはなんですか？	外：□ボールあそび（ドッジ、中あて、サッカー等） □おにごっこ（ふえおに・いろおに） □大縄、縄跳び □公園の遊具（ブランコ、シーソー、うんてい） 他 内：□球体迷路 □漫画/本 □こま □ぬりえ/おえかき □将棋 □トランプ/UNO □オニム、カロム □折り紙 □あやとり □カードゲーム □ラキュー その他多数
11	「みんなあそび」でやりたいあそびを1つかいてください。	□おにごっこ多数！！ □ドッジボール/ころがしドッジ 多数！！ □ダブルダッチ □サッカー □だるまさんがころんだ、だるまさんの1日 □大縄跳び □人狼ゲーム □マンカラ □宝探しゲーム □クイズ □バレーボール □船長さんの命令 □以心伝心おえかき大会 □オニム □けいどろ □なんじゃもんじゃ □椅子取りゲーム □はないちもんめ □なんでもバスケット □ドンじゃんけん □ビンゴ □しっぽとり □坊主めくり

【学童クラブ・児童館でたのしかったこと】

・ガチャのとりくみ ・球体迷路 ・誕生日会 ・おたのしみ会 ・オニム/カロム ・けん玉/けん玉クラブ ・外遊び ・友だちと遊ぶこと ・ドッジボール
・あやとり ・チャレンジ/伝承 ・30秒あてゲーム ・こままわし ・違う学年の友だちと遊ぶこと ・UNO ・カードゲーム ・新しいマンガが増えたこと
・迷路 ・ハロウィン ・科学クラブ ・おえかき/ぬりえ ・伝統工芸体験 ・おなかやすめのDVD ・ダンス ・ブロックやんちゃフェスタで発表したこと
・工作 ・ドミノだおし ・クリスマス会 ・今までやったこと全部

【児童館の先生について】

・いろいろなことを教えてくれる ・一緒に遊んでくれる ・怖いときがある ・やさしい ・おもしろい ・気にかけてくれる ・守ってくれる
・相談にのってくれる ・一人ひとり個性があってもおもしろい ・一緒に将棋がしたい ・やさしいときと厳しいときがある ・ありがたい
・先生がすき ・なんでもきいてくれる ・とても親切 ・いうことがハッキリしていてわかりやすい ・やさしいしダメなことは怒ってくれる
・もう少しやさしく ・男の先生が増えてほしい ・普通 ・いまのままの先生がいい ・相手のことも考えてくれる ・先生の数がもう少し少なくていい
・やさしいときもあるが怒ると怖い ・嬉しい楽しい先生 ・自然なスマイルがほしい ・これからもよろしく

【その他】要望など

・外遊びの時間を増やしてほしい ・本、漫画、おもちゃを増やしてほしい ・おやつがほしい ・玉入れがしたい ・ガチャガチャをしたい
・クレーンゲームがしたい ・ベイブレードがほしい ・コマの数を増やしてほしい ・ラジコンがしたい ・フラフープをだしてほしい ・図鑑がほしい
・球体迷路の種類をふやしてほしい ・毎日分室と一緒にあそびたい ・スライムづくりがしたい ・ビリヤードがほしい ・もっと話せたら嬉しい
・来年もこどもマーケットがやりたい ・毎月の遊びを作らせてください ・もう少し自由にしてほしい ・児童館にしやすい

【総括】（回収 1年生:58名 2年生:36名 3年生:24名 4年生:15名 5年生:4名 6年生:0名）

学童クラブには、どの児童も基本楽しく利用しているとの回答でした。本館、分室ともに児童館の中でゆっくりする場所がないと思う児童は昨年度より多くなっていますが、利用児童数の増加による影響があるようです。次年度も登録児童数は増加のみみみですが、限られたスペースや遊び方、過ごし方の工夫を行いそれぞれの居場所やスペースを確保できるよう努めます。

本館も分室も外遊びでおにごっこやドッジボールをすることが楽しいと回答している児童が多かったですが、室内でも様々な遊びや行事、取組での体験が記憶に残っている児童も見られました。

職員についても、厳しくする面もありますが、それ以外の場面もよく見ており、肯定的な感想が多かったことが嬉しく感じています。どうしても平日はゆっくりと関わるのが難しいですが、子どもたちの言葉に耳を傾け、より話しやすくなるようにしたいと思います。

今後も子どもたちから出た要望や意見を取り入れながら児童館、学童クラブがよりすこしやさしい環境となるよう取り組んでいきたいと思っています。